

紙面でつながる なみエール



なみエール第三号 令和2年11月1日発行 編集/一般社団法人まちづくりなみえ 町内コミュニティ再生支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、気軽に会ったり集まったりすることが難しい状況が続いています。一般社団法人まちづくりなみえ 町内コミュニティ再生支援事業では、町民の皆さん同士や地域が紙面を通してつながりを維持しながら、浪江町の情報を楽しんでもらえるようにと「なみエール」を発行しています。

浪江町の様々なテーマについて

浪江の 深掘りし紹介するコーナー あれこれ

第3号のテーマは浪江産の「はちみつ」。今回は沢上(立野上)^{さわがみ}の農業を通じた取り組みについて紹介します。



今年の夏、県道34号線(通称山麓線)^{さんろく}沿いの立野上地区に広がる、大きなひまわり畑を目にした方も多いのではないのでしょうか。ニュースでも取り上げられ、夏のちょっとした観光名所になっていました。しかしほんの数年前まで、この場所は原発事故による除染によって表土を剥ぎ取られ、痩せてしまった農地でした。立野上出身の代々農家だった佐藤繁芳さんは「まずは地力の回復を」と菜の花やひまわりなど、緑肥となる作物を植えようと考えました。一面の



山麓線沿いに広がる、広大なひまわり畑 (2020年8月中旬撮影)

花畑になれば景観もよくなるし、菜種油を採ったり、はちみつもできるだろうと思いついたのです。仲間の前でそんなことを話すと、一緒になってやってくれました。プロジェクト名はNBP 沢上管理耕作組合。Nは菜の花、Bはミツバチのビー、そしてPはプロジェクト。ほとんどが70代ですが「取り組みを進めていくうちに、皆、夢を持っていくようになった」と話します。避難して年月も過ぎていく中で「もう百姓できるわけねえ」と当初は感じていましたが、皆さんの中に気持ちの変化が生まれました。



来年へ向け作業中、NBP 沢上管理耕作組合



大好評の“沢上産”はちみつ

いま手がける花畑はそば畑が ^{ヘクタール}20ha、ひまわりが12ha、菜の花はこれから20ha 撒く予定です。

これからも、色んな花が道路沿いで楽しませてくれそうです。

採れたはちみつは、道の駅なみえで販売しており大好評。「養蜂は難しい、奥が深い。もっと勉強しないと」佐藤さんたちは気を引き締めています。

目的ができたことで、町外に避難する組合員が集まるきっかけもできました。それぞれの

職種や経験なども活かしながら、意見やアイデアを言い合っています。そして「我々がきっかけとなって、若い担い手が何か始めてくれれば嬉しい」そんな風に、地域に対する想いを話してくれました。



そば畑、白い絨毯もお見事です



代表の佐藤繁芳さん

前号”森林鉄道”の記事へのご感想と貴重な資料のコピーなど読者の方より頂きました。ありがとうございました。

《ヨコのキーワード》

- ①「そうだけど」を方言で。「〇〇〇〇〇〇」
- ⑤お客様が来るから久しぶりに「〇〇まき」つくるべ。
- ⑥浪江町、いつもきれいな〇〇ステーション。
- ⑪おつまみにもサイコーな福島県の郷土料理、〇〇にんじん。
- ⑬大堀相馬焼の陶土。かつて粘土は井手の〇〇〇〇〇〇の土を用いられていた。
- ⑰令和2年8月末時点で浪江の避難町民が7番目に多い県は？〇〇〇県。
- ⑱浪江出身の父を持つ〇〇〇^{さとし}智さんはポケットモンスターの生みの親。

浪江を知ろう！楽しもう！

☆問題の都合上、浪江に限らないものも幾つかあります



上級編

フ	ク	な
ー	ロ	み
ド	ス	え

《タテのキーワード》

- ②津島(赤宇木)郷土料理のひとつで、キノコ的一种ツチグリを入れたご飯は？「まめ〇〇ごはん」。
- ③「そうです」を浪江の方言で言うと「〇〇」。
- ④マットの上でポーズを決めます。〇〇で心身ともに健康に。
- ⑦各地の〇〇の駅巡りが大好きです。
- ⑧〇〇〇〇小学校の校歌は古関裕而さん作曲です。
- ⑨福島県の〇〇東端にある浪江。
- ⑩陶芸の杜おぼりの「〇〇〇窯」。
- ⑫大好きなので、今日も道の駅でなみえ焼そばパンを〇〇。
- ⑭立野地区の民俗芸能で、東照神社の祭礼などで披露された「中島の〇〇〇^{まい}舞」。
- ⑮浪江町史別巻Ⅱの〇〇〇は7ページあります！
- ⑯来年の〇〇は丑。

1	2		3	F	4	G
					5	
	6	7		8		
9						10
11	12					
E						
	13	14			15	
	H				A	
16						
17				18		
D					C	



解答はまちづくりなみえのホームページ(<http://www.mdnamie.jp/>)内にあるブログ”なみえの今”に掲載します。A からHまでを順につないだワードで、ブログにも記事が投稿されますのでお楽しみに！ブログでは随時、地域の出来事などを発信中！左のQRコードからもアクセスできます。

浪江でひとこと

町民の皆さんの声を拾ってみました



植木由美さん

上ノ原で花植えをしました。久しぶりに浪江の皆さんと顔を合わせることができ、楽しく汗をかきました。涼しくなったら、自宅の庭で花植えをするのが楽しみです。



武藤栄治さん

地区で農業法人を立ち上げ、営農を再開しました。9年ぶりにあぜ道で作業するのは楽しいね。農業再開のための下準備をこれからも頑張ります。



白瀬美智男さん

浪江をテーマに投稿します！
川柳:福島の 最東端の 請戸浜
俳句:戸神山 めざして遡^{のぼ}
鮭の群



朝倉優愛ちゃん

朝倉紅羽さん(お母さん)談:10年振りに住むので、いろんなところを見て、皆で楽しく落ち着いて暮らしたいです。(写真は5歳の優愛ちゃん、新しくできた請戸住宅団地にてポーズ)